

## 平成26年度 定例監査報告書

### 第1 定例監査実施概要

#### 監査対象課及び実施日

実施日	監査対象課
平成26年10月24日	企画財政課、議会事務局、市民活動支援課 総務課、人事課、消防防災対策室
10月27日	収納課、税務課、保険課 秘書政策課、環境課、市民窓口課
10月28日	福祉課、子育て支援課 長寿推進課、健康増進課、上水道課
10月29日	建設課、都市計画課 農林振興課、商工観光課、下水道課
10月30日	教育総務課、学校教育課、会計課 生涯学習文化課、敷島・双葉支所 スポーツ振興課
10月31日	【現地調査】

### 第2 監査の種別

地方自治法第199条第4項の規定に基づく定例監査

### 第3 監査の場所

甲斐市役所 本館 理事者控室

### 第4 監査の方法

財務に関する事務の執行状況について、事前に監査資料の提出を求め、関係書類等を審査し、かつ、関係職員から執行状況の説明を聴取し質問を加える等の方法により、財務会計処理が法令等の定めるところに従って適正に行われているか、事務の執行が合理的かつ効率的に行われているかについて監査を実施した。

### 第5 監査の結果

財務に関する事務については、適正に処理されているものと認められた。  
また、事務事業の推進にあたっては法令、条例、規則等の定めるところに従い、効果的な執行と管理が行なわれ、おおむね良好に処理されていた。

なお、監査の結果は次の共通事項並びに個別事項のとおりであるが、監査時に気付いた事務処理上の軽易な事項については、その都度口頭で指摘し改善を要請したので、記述を省略した。

#### [共通事項]

今年度の定例監査を通じて、各部署において共通した指摘・要望事項があったので、次のとおり述べる事とする。

- 1 厳しい社会情勢の中で、自主財源をなす市税等の収入未済額解消のため日々鋭意努力されている。また、一部の未納者については、法的措置も講じるなど厳しい対応で臨まれ、徴収率向上に努められている。引き続き、税の公平負担、使用料の受益者負担の観点からも、収納状況を詳細に把握し、関係所管課とも連携しながら、収納率向上及び収入未済額の減少に一層の努力を望む。
- 2 事務の効率化、合理的な運用を図るため、委託契約が多く採用されているが、業者から提出された業務完了報告書の業務効果を十分に精査のうえ、その必要性の是非を見極め、契約の時期、期間にも留意され、その結果を次年度以降の仕様書の作成及び予算、業務の執行に反映されたい。
- 3 工事執行に伴う設計変更は、突発的で、やむを得ない内容もあると思われるが、入札制度や契約制度の公平性、競争性を損なう恐れもあることから、変更の必要性、妥当性について検証するとともに、当初の設計精度をより一層高められるよう努められたい。  
なお、小規模工事等については、限られた期間内での施工、急を要する施工もあると思われるが、類似工事の集約を図るなどその効率化に努められたい。
- 4 監査資料について、各課とも提出前に書類の確認を徹底されたい。

## 〔個別事項〕

### ≪企画政策部≫

#### 【秘書政策課】

- 「甲斐市HP」については、適切な市政情報提供のため、費用対効果も検証しながら引き続き効率的な情報発信に努められたい。
- ふるさと応援寄附金については、「甲州弁ラジオ体操」のCDのようにふるさとへの思いや甲斐市に共感を持てるような市の魅力の情報発信を積極的に行われたい。

#### 【企画財政課】

- 今後、普通交付税の減額や市税等の減収など、厳しい財政運用が想定される。財政健全化に向けた取り組みを着実に推進するとともに、状況に応じた対応を機動的かつ弾力的に行い、効率的な行財政運営に努められたい。
- 市民バスの運営については、市民の利便性向上や持続可能な運行に向け尽力されたい。
- 県内市のデータ収集を行っているが、各データを分析、県内外の同規模市と比較し、財政運営に有効な活用をお願いする。

### ≪総務部≫

#### 【総務課】

- 国が予定しているマイナンバー制度の動向を注視し、市民窓口課と連携を図り、適切な移行をお願いする。
- 市有財産については、売却・貸付だけではなく、公共の利益に有効活用ができるような管理運用をお願いする。
- 公文書の管理については、甲斐市文書管理規程等に基づき行われているが、今後とも適切な文書管理が行えるよう各所管課等への指導に努められたい。

### 【人事課】

- 職員の能力開発のため、多様な研修の実施や研修の機会を与えているが、今後も職員の資質向上を図るため、積極的に参加者を募り、職員育成に努められたい。  
また、職員定数についても年齢構成・臨時職員とのバランスを踏まえ適切な人事管理に努められたい。
- 職員の健康管理については、人間ドック助成金や産業医によるメンタルヘルス相談等が行われている。引き続き職員の健康管理に配慮されたい。

### 【消防防災対策室】

- 今後発生が懸念される様々な自然災害に備え、引き続き資機材の整備など防災対策への取り組みや自治会への支援を図り、「安心・安全なまちづくり」の更なる推進に努められたい。
- 緊急時の災害救援等は、消防団の活動が非常に重要な役割を担っている。今後も消防団員の確保に向け努力されたい。

## 《市民部》

### 【市民窓口課】

- 窓口業務においては、随時市民の利便性を図っているが、サービス向上や事務経費の削減等について常に検証を行い、引き続き、窓口サービスの向上、事務の効率化を目指し、努力されたい。
- 国が予定しているマイナンバー制度の動向を注視し、総務課と連携を図り適正な移行をお願いする。

### 【税務課】

- 市税の賦課に当たっては、職員の専門的知識を深めつつ、適正な課税に努めている。今後も課税資料の収集及び課税客体的確な把握を行い、引き続き自主財源の確保に努められたい。
- 未申告者については、収納課等との連絡を図り、適切な対応をお願いする。

#### 【収納課】

- 徴収体制の充実に努められているところであるが、引き続き市民に税の公平性に対する理解を促し、収納率の向上を図るとともに、税務課等との連携を強化し、未申告者への対応等、総合的な納付相談ができる体制を整えられたい。
- 市税の滞納者は、市税以外も滞納している場合が多いため、滞納に至った経緯や債務者の状況を踏まえ、早期回収に努められたい。

#### 【保険課】

- 国民健康保険税及び後期高齢者医療保険料については、長引く不況の中、収納率向上に努力されておりますが、引き続き収納課等と連携し、収納率向上及び収入未済額の減少に努められたい。

### 《生活環境部》

#### 【市民活動支援課】

- 福祉バスについては、引き続き適正な運行業務に努められたい。
- 温泉施設の指定管理については、その効果及び問題点や課題を検証し、適正な運用を図られたい。
- 住宅新築資金等貸付事業の償還業務については、借受人の高齢化、世代交代など、厳しい状況ではあるが、引き続き未済額の減少に努力されたい。

#### 【環境課】

- ごみの発生抑制・減量化及び資源化に向け、市民・事業者・行政の協働により、引き続き環境保全に取り組まれたい。
- バイオマス活用推進事業については、液肥化によるごみ減量化・資源化、また発酵熱の利用が期待される。引き続き調査・研究をお願いする。

#### 【敷島支所・双葉支所】

- 各支所とも適正な施設の維持管理に努めるとともに、今後も引き続き地域住民へのサービス向上に努められたい。

## 《福祉健康部》

### 【福祉課】

- 長引く不況の影響を受け、生活保護世帯が増加し、現在もその傾向が続いている。404世帯が受給という状況下であり、今後も相談・申請等の増加が予想される。近年、生活保護費の不正受給問題等で社会の関心が高まる中、生活実態の把握を十分行い、公平性を確保しながら基準に則した適正な支援に努められたい。また、稼働年齢層の受給者については、生活保護は自立を助長するための保障であることを認識させ、就労支援に努め、生活保護受給に依存することのないよう、受給者自身へ制度の趣旨を周知徹底されたい。
- 臨時福祉給付金については、まだ制度を知らない市民もいると思われる。市民からの問い合わせ等には、親切丁寧な対応をお願いする。

### 【子育て支援課】

- 子育て支援策の充実に向け、延長保育や休日保育などの特別保育事業が実施されているところであるが、引き続き利用者のニーズに合わせた保育の充実を努められたい。
- 保育園建替事業及び指定管理者導入については、保育サービスの充実を念頭に、社会情勢の変化、動向を踏まえた事業推進に努められたい。

### 【長寿推進課】

- 高齢化が進む中、介護費用の抑制を図るには、1次予防事業の推進が重要であると考えられる。創意工夫のもと、事業推進に尽力されたい。
- 介護予防事業については、事業の費用対効果を検証し、効率的な計画策定、事業運営に努められたい。
- 職員の専門知識の習得によるサービスの充実を図るため、積極的な研修等への参加をお願いする。

### 【健康増進課】

- 市内3か所の保健福祉センターを活用し、市民一人ひとりが、健康づくりに関心を持ち、いきいきとした生活を送ることができる社会の実現に向けた事業推進に努められたい。また、特定健診等の受診率向上を目指し努力されたい。

## 《建設産業部》

### 【建設課】

- 道路、橋梁、河川の維持管理については、市民生活の安全や利便性を向上させるため、限られた予算の中で施設の老朽化や附帯設備等の経年劣化に対応しているが、緊急性、安全性、事業効果等を十分考慮し、関係機関にも適宜要望しながら、引き続き効率的かつ安全な維持管理に努められたい。
- 市営住宅については、甲斐市営住宅長寿命化計画に基づき、適正な管理運営をお願いする。

### 【都市計画課】

- 甲斐市景観計画については、ふるさとの景観の魅力を再認識し、自然の特色を活かせるよう進められたい。
- 塩崎駅周辺整備事業については、市民の協力のもと、計画的で効果的な整備方針に基づき事業の推進に努められたい。また、工事執行にあたっては、市民に適時適切な情報を提供されるようお願いしたい。

### 【農林振興課】

- 耕作放棄地に対する取り組みとして、赤坂地区活性化事業により、「赤坂とまと」や「さつまいも」、焼酎「大弐」など地域ブランド力向上に努力されているが、引き続き地域経済の活性化、自然環境の保全、地産地消の保護・育成など、新規就農者の増加に繋がるよう魅力ある農業の振興に努められたい。

### 【商工観光課】

- 甲斐市のマスコットキャラクター「やはたいぬ」については、市のPRとして様々な場面で活用するとともに、商工会等との連携を図りながら、甲斐市独自の魅力的な観光事業の推進を図られたい。

## 《上下水道部》

### 【上水道課】

- 配水施設の整備、老朽管更新及び耐震化の向上など、今後も水道水の安定供給のため、計画的、効率的な事業を推進し健全な経営の確保に努められたい。
- 上水道については、ルネサスエレクトロニクスの撤退、使用水量の減少などの状況の変化による収益減少については、水道ビジョンの見直し等により適正な対応をされたい。

### 【下水道課】

- 公共下水道の接続については、市民への周知を十分に行い、計画に沿った下水道事業の普及促進に努力されたい。
- 敷島団地・松島団地の汚水処理施設も供用開始後、相当年数が経過し老朽化が進んでいる。施設の適正な維持管理に努められたい。また、公共下水道化への早期実現に向けた取り組みを検討されたい。

### 【会計課】

- 引き続き安全かつ有利な資金運用に努めるとともに、公金の保管に万全を期されたい。
- 検査員検査においては、適切な指導・助言をお願いする。

### 【議会事務局・監査委員事務局】

- 議会の動向については、市民も大いに関心のあるところであり、引き続き開かれた議会運営に尽力されたい。
- 政務活動費に係る使途については、透明性、公正性の確保に努め、適正な事務処理に努められたい。
- 監査制度の充実を図る上で、専門的な知識の向上に、一層努力されたい。

## 《教育部》

### 【教育総務課】

- 学校施設については、児童生徒の安全面に配慮し、整備を順次実施されているところである。今後も順次、高木剪定・遊具等の修繕を行い施設の充実に努められたい。
- 創・甲斐教育推進大綱の見直しにあたっては、各目標の達成状況等を検証し適切な目標設定をお願いする。

### 【学校教育課】

- 教育環境においては、学校差が生じないよう適切な指導・監督を行い、快適な学習環境の整備と、安全性の確保に努め、引き続き児童生徒の学習意欲向上に繋がる施策に取り組まれたい。
- 学校給食については、今後も衛生管理に万全を期し、安心・安全な給食の提供に努められたい。また、学校給食民間委託への検証を引き続きお願いする。

### 【生涯学習文化課】

- 今後も市民が芸術文化に親しめる機会と計画的な施設維持管理に努められたい。
- 文化財保護については、民俗資料館が文化の拠点として機能できるよう民俗資料館の統一を含め今後も検討されたい。また、歴史的資料等の保全対策に万全を期されたい。

### 【スポーツ振興課】

- 市民が身近なところでスポーツに親しめるよう指導者の確保・育成、施設整備及びスポーツイベントの充実に取り組まれたい。

### 【図書館】

- 多様化した市民のニーズに応えられるよう、新刊図書や視聴覚資料の収集を進めるとともに、インターネットによる情報提供を行い、利用者への更なるサービス向上、活字離れ対策に努められたい。

《現地視察》

- 下水道課 公共下水道管渠布設工事（敷26-2工区）
- 総務課 竜王庁舎本館防水・外壁改修工事

平成26年11月19日

甲斐市代表監査委員 田 中 寿 雄

甲斐市監査委員 望 月 寛 一

甲斐市監査委員 藤 原 正 夫